

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	ダイキン工業株式会社		
事業所の名称	ダイキン研修プラザ東北		
事業所の所在地	宮城県仙台市若林区荒井東1丁目1番1号		
主たる事業	電気機械器具製造業		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	90.6 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.5883
	目標年度	2025 年度	目標排出量	88.8 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.5765
			削減率	2.00 %	削減率	2.00 %
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
温室効果ガスの排出状況	第 1 年度	2023 年度	排出量	89.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.5779
			削減率	1.76 %	削減率	1.76 %
			非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由	・ グループ会社 3 社を新事務所に統合し、共有部分の排出量が削減された。 ・ 自社で販売する電力見える化システム（D K -Connect）採用により削減の意識が高まった。 ・ 人感センサー付照明を採用し、無駄な電力削減につながった。 ・ 自然採光を取り入れ、照明に使用する電力量を削減できた。				
	第 2 年度	2024 年度	排出量	79.9 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.5122
			削減率	11.81 %	削減率	12.93 %
			非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由	・ 光熱費の「見える化」モニターを設置した事で、C O 2 排出に対する意識が高まった。				
	第 3 年度	2025 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	92 %	目標年度	92 %
	第1年度	92 %	実施状況の説明等	本年度より 3 つのグループ会社が 1 つの新事業所に移転し、温室効果ガスの見える化を実施。
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	本年度よりエネルギー使用量低減の見える化を実施。グループ会社及び各部門で電気使用量、ガス使用量の年間削減目標を設定。 アクションプランとして四半期ごとに報告する事で、温室効果ガス削減に向けた取り組みを加速させる
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー消費機器管理台帳の整備		一部実施済
	エネルギー使用量の見える化（分計による課題発見）		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	ダイキン工業社内環境プログラムに準拠	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	事務所移転に伴い、これまでの私有車通勤を辞め、原則公共交通機関（東西線）利用の通勤とする。	実施済
	廃棄物削減対策の実施	コピーの裏紙再利用	実施済
	カーボンオフセットの実施	燃焼系暖房機から、ヒートポンプエアコンへの移行促進（ガス暖房⇒高効率エアコンへの転換、ガス給湯器⇒エコキュートへの熱源転換）	実施済